



1. 福西一記
Fukunishi Kazuki
2. 加藤仁香
Kato Hitoka
3. 打田 翠
Uchida Midori
4. 永草陽平
Nagakusa Yohei
5. 田中智美
Tanaka Tomomi
6. 山口美音
Yamaguchi Mio
7. 横原太郎
Makihara Taro
8. ナカヒラ アンディ
Nakahira Andie

1	2	3	4
5	6		
7	8		

ishokenの造形 いま やきものの現在2025

gallery VOICE ART EXHIBITION

"The Zokei of Ishoken" works by graduates from Tajimi City Pottery Design and Technical Center

2025 **6.7 SAT** >>> **8.3 SUN**

多治見市文化工房 ギャラリー ヴォイス 入場無料

開催時間/10:00~18:00(最終日は15:00まで) 休廊日/水曜日(祝日を除く)

SYMPOSIUM 2025 **8.3 SUN** 10:30~

シンポジウム「つくることをつづけること 2」

*シンポジウム参加のご予約は、お電話・ウェブサイトにて承ります。詳しくは裏面をご覧ください。

登壇作家 * 打田 翠 * ナカヒラ アンディ * 横原太郎
モデレーター * 林 いづみ (岐阜県現代陶芸美術館 学芸員)

【PARTY】 シンポジウム終了後に交流会を開催致します。

gallery **ヴォイス** [お問い合わせ] 多治見市文化工房 ギャラリー ヴォイス

〒507-0033 岐阜県多治見市本町5-9-1 陶都創造館3F TEL 0572-23-9901 FAX 0572-23-9902 E-mail g-voice@ob2.aitai.ne.jp

「多治見市文化工房 ギャラリーヴォイス」は指定管理者制度により 株式会社共栄電気製作所が多治見市から受託して管理しています。 主催：多治見市・多治見市文化工房 ギャラリーヴォイス

URL: <https://gallery-voice.jp/>



CERAMIC VALLEY
Mino Japan

ishokenの造形 やきものの現在2025

gallery VOICE ART EXHIBITION

gallery
VOICE

"The Zokei of Ishoken" works by graduates from Tajimi City Pottery Design and Technical Center

【会場】多治見市文化工房 ギャラリーヴォイス

岐阜県多治見市本町5-9-1 陶都創造館3F TEL 0572-23-9901

多治見市文化工房ギャラリーヴォイスは美濃のやきもの文化の発信を、主な事業の1つとして活動して参りました。

「ishokenの造形」は、展覧会やトークイベントを通して、「やきもの」の本質、さらには陶磁器デザインの行方を探る試みでもあります。

このシリーズを通して、国内外から注目を集める「多治見市陶磁器意匠研究所」卒業生の活躍とその魅力に迫りたいと思います。

SYMPOSIUM

2025 8.3 SUN 10:30~

シンポジウム「つくることをつづけること 2」

ARTISTS

登壇作家

打田 翠

Uchida Midori

1983 神戸市生まれ

2005 大阪芸術大学工芸学科陶芸コース卒業

2007 多治見市陶磁器意匠研究所修了

岐阜県瑞浪市にて制作

〈展覧会〉

2023 とうしんコレクションV(とうしん美濃陶芸美術館)

美濃様様(WAKO セイコーハウス銀座ホール)

個展(寺田美術)

個展(市之倉さかづき美術館 ギャラリー宙)

2人展(essence kyoto)

3人展(水戸忠交易)

個展(鳥声)

2024 個展(GALLERY crossing)

ART FAIR TOKYO

The viewing room 03(GALLERY crossing)

個展(+106)

ART NAKANOSHIMA 2024

個展(deps.)

2025 NEXT 2025 (とうしん美濃陶芸美術館)

〈コレクション〉

岐阜県現代陶芸美術館

とうしん美濃陶芸美術館



Photo / Nomura Tomoya

ナカヒラ アンディ

Nakahira Andie

1998 アメリカ生まれ

2021 カールトン大学美術専攻 卒業

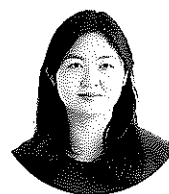
2024 多治見市陶磁器意匠研究所

第21期セラミックスラボ 修了

現在 多治見市陶磁器意匠研究所 嘱託職員

〈展覧会〉

2025 誘惑するかたち(多治見市文化工房ギャラリーヴォイス)



槇原 太郎

Makihara Taro

1977 広島県に生まれる

1997 飛騨国際工芸学園陶芸学科卒業

2000 多治見市陶磁器意匠研究所デザインコース修了

2006 初個展より多治見市で制作活動

2020 多治見市より制作拠点を広島市に移動

現在 広島市にて制作 年4・5回の個展を中心に活動

〈受賞歴〉

2014 第10回国際陶磁器展美濃 入選



MODERATOR

進行

林 いづみ

Hayashi Izumi

岐阜県現代陶芸美術館 学芸員

これまで、やきものと作家と作品に関するワークショップ企画や、2021「台湾現代陶芸の力」、2023「やきものにうたう：ハンガリー現代陶芸展」、2024「Ways of Earth」、2025「伊藤慶二 祈・これから」等の展覧会を担当。ひとの芸術受容のあり方に関心を寄せています。



シンポジウム参加の際は、お手数ですが事前登録をお願い申し上げます。
ご予約はお電話・ウェブサイトにて承ります。

ご予約先
QRコード



諸般の事情により、休廊や予定を変更する場合がございます。
最新の情報は当ギャラリーウェブサイトにてご確認ください。



【お問い合わせ】多治見市文化工房 ギャラリー ヴォイス

TEL 0572-23-9901 FAX 0572-23-9902
E-mail g-voice@ob2.aitai.ne.jp

URL: <https://gallery-voice.jp/>